



神戸大学学術成果リポジトリKernel ～10年間の積み重ねとこれから

平成28年度機関リポジトリ新任担当者研修
2016年9月14日（水）会場：神戸松蔭女子学院大学
事例報告

神戸大学附属図書館情報管理課電子図書館係
花崎 佳代子

本日の内容

- ご紹介（神戸大学・Kernel）
- 統計
- 担当
- ルーティン（収集・登録・広報）
- あらたな試み
- 今後
- 最後に

みなさんのご参考になるよう
できるだけたくさんの業務内容について
ご紹介させていただきます。

個々の業務については
簡単にしかご説明できませんが、
詳細についてはぜひ、ご質問をお寄せくださ
い。

神戸大学

沿革

1902～

神戸商業高等学校

・
・
・

1949～

神戸大学

構成員

学生数：16,356人
(学部生：11,698人
院生：4658人)

教員：1,319人

職員：1,145人
(2016年5月1日)

学部 (11学部)

文学部

国際文化学部

発達科学部

法学部

経済学部

経営学部

理学部

医学部医学科

工学部

農学部

海事科学部

大学院 (15研究科)

人文学研究科

国際文化学研究科

人間発達環境学研究科

法学研究科

経済学研究科

経営学研究科

理学研究科

医学研究科

保健学研究科

工学研究科

システム情報学研究科

農学研究科

海事科学研究科

国際協力研究科

科学技術イノベーション研究科

学術成果リポジトリKernel

由来：

Kernel = 「核」

神戸大学の学術研究の
「核」になって欲しい、
との願いから命名

公開時期：

もうすぐ
10歳！

2006. 10～

システム：

InfoLib-DBR



The screenshot shows the homepage of the Kernel Kobe University Repository. The header includes the Kernel logo and the text 'Kernel Kobe University Repository 神戸大学学術成果リポジトリ'. Below the header, there are several sections:

- 学術成果を一覧表示** (List Academic Results): Includes links for '学術成果タイプ' (Academic Result Type), '掲載誌' (Published Journal), '著者' (Author), and '著者所属' (Author Affiliation).
- 学術成果を検索** (Search Academic Results): Includes links for '簡易検索' (Simple Search) and '詳細検索' (Detailed Search).
- 学術成果の登録方法** (Academic Result Registration Method): Includes links for '博士論文' (Thesis), 'その他の学術成果' (Other Academic Results), and '登録 FAQ' (Registration FAQ).
- Kernelについて** (About Kernel): Includes links for '学術成果リポジトリ Kernelとは' (What is Kernel), '登録内容' (Registration Content), '利用にあたって(著作権)' (Before Use (Copyright)), 'Kernel 関連資料' (Kernel Related Materials), and '学術成果リポジトリ関連情報' (Academic Result Repository Related Information).
- Kernel へようこそ** (Welcome to Kernel): A message from the repository, including a link to '最新の登録成果はこちら' (Latest Registered Results Here) and a link to '登録方法のご案内はこちら' (Registration Guide Here).
- トピックス** (Topics): A list of recent publications, including '『国民経済雑誌』211巻6号を公開しました。' (Published 'National Economic Magazine' Vol. 211, No. 6) and '『海軍博物館研究年報』43巻を公開しました。' (Published 'Maritime Museum Research Yearbook' Vol. 43).
- 先月のダウンロード回数上位論文** (Top Downloaded Papers Last Month): A table showing the top 10 downloaded papers.

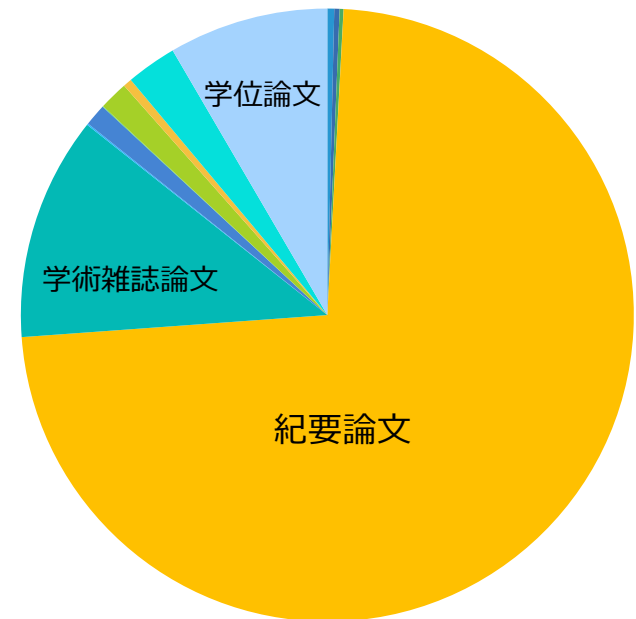
回数	学術成果タイプ	タイトル	著者
1558	紀要論文	変形性膝関節症に対する人工関節全置換術後の膝伸展不全について	阪本、良太 / 武政、誠一 / 中川、法
514	紀要論文	人の体温調節反応	近藤、徳彦
491	紀要論文	財務省ならぬ金融庁幹部のキャリアパス	髙野、賢太郎

Kernel コンテンツ数

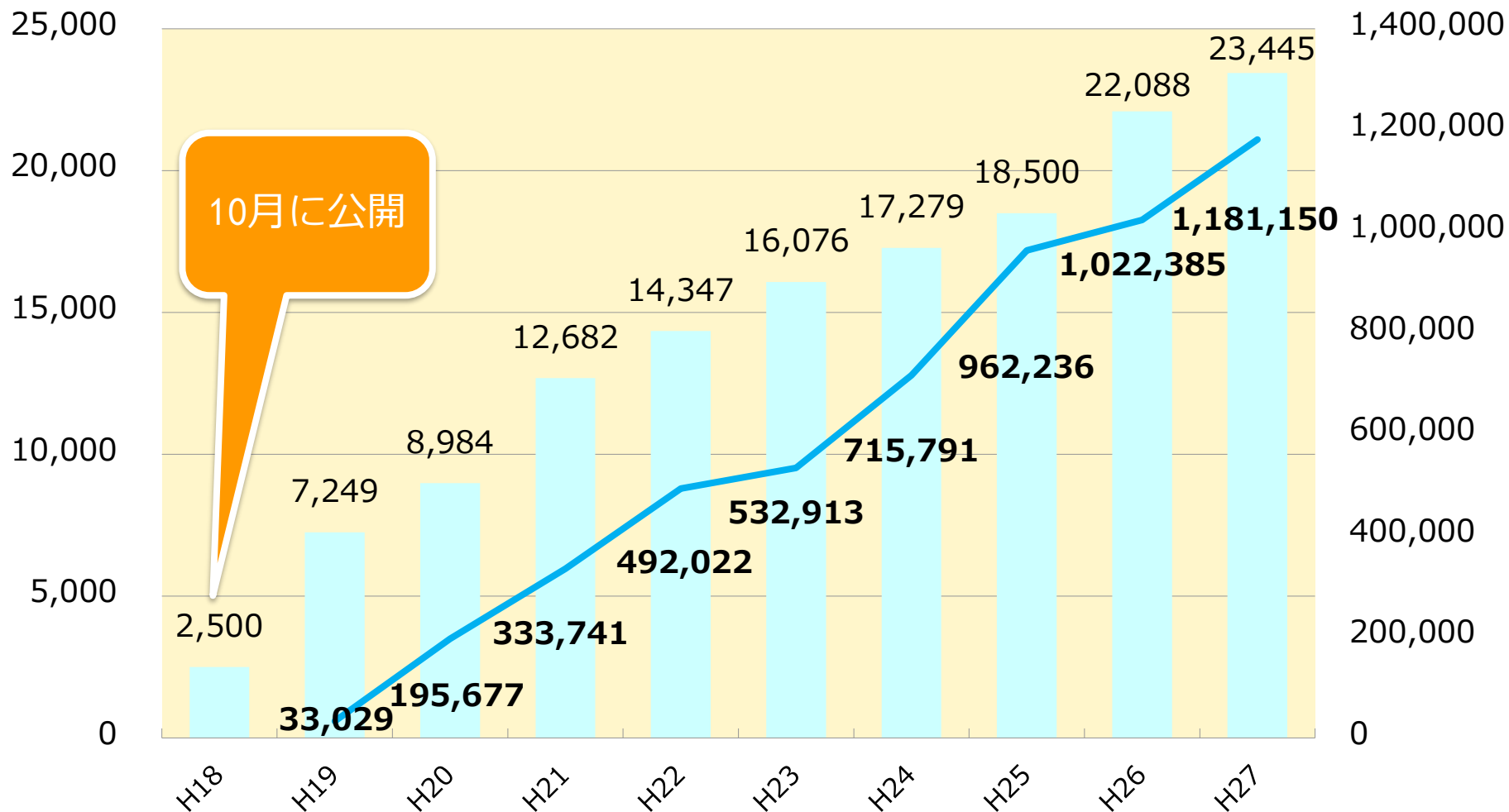
資源タイプ別コンテンツ数内訳

コンテンツ数：23,734（2016. 8. 31）※すべて本文あり

資源タイプ	登録数
Article / 一般雑誌記事	86
Book / 図書	66
Conference Paper / 会議発表論文	48
Data or Dataset / データセット	2
Departmental Bulletin Paper / 紀要論文	17,326
Journal Article / 学術雑誌論文	2,803
Learning Material / 教材	18
Others / その他	275
Preprint / プレプリント	10
Presentation / 会議発表用資料	361
Research Paper / 研究報告書	109
Technical Report / テクニカルレポート	632
Thesis or Dissertation / 学位論文	1,998
総計	23,734



Kernel 登録数/DL数



※H18年のDL数は半年分となるため記載せず
 ※登録数は年度末の数値

公開論文数 年度別ダウンロード数

担当の紹介（電子図書館係）

附属図書館

情報管理課

電子図書館係（計6名）

- 震災文庫
 - 阪神・淡路大震災関連の資料を収集・一部電子公開。
- 新聞記事文庫
 - 明治期～戦中の新聞記事切抜資料を電子化し、フルテキストとともに公開。
- 学内研究成果
 - Kernel
- 稀覯書・貴重書
- . . . その他多数DBあり

デジタルアーカイブ全般の
登録～メンテナンス等を担当

担当の紹介（個人）

- 系の業務
 - 新聞記事文庫の校正・著作権確認・登録
 - 震災文庫の資料収集（一部）
 - Kernelの統計・紀要の登録（一部）・広報
 - デジタルアーカイブ二次利用の対応
- 図書館内WG
 - アウトリーチWG
 - 学修支援・研究支援関連の新たな企画を担当
 - 展示WG
 - 毎年開催の展示を担当

ルーティン（コンテンツ収集）

学術論文

著者最終稿はお持ちでない
先生も多かった・・・

※現在対象は、出版社版公開OKの場合のみ
+ 他の論文の公開も同時にお願い

- KUID（※神戸大学教員紹介システム）から
年に1度、前年度の業績情報のデータをダウンロード
著作権調査⇒メールで登録依頼

出版社版公開OKの雑誌を
リストアップ済

- WoSから
2週間に1度、神戸大教員の特定の雑誌の掲載論文情
報をダウンロード⇒メールで登録依頼

ルーティン（コンテンツ収集）

紀要

公開状況（2016年7月現在）

- 包括許諾（掲載論文を全て公開） 40誌
- 個別許諾（許諾された論文のみ公開） 7誌
- 未許諾：17誌
（廃刊・休刊中除く）

著作権の失効を調査し、公開しているケースもあり

経緯

学内紀要発行元へメールで公開可否を照会

許諾に関する情報はエクセルのリストで管理

ファイル入手方法

- 学部/学会からPDFファイル/冊子送付有
- ウェブ公開済のファイルをDLして公開

ルーティン（コンテンツ収集）

学位論文

公開作業

1. 本文要旨・書誌情報の受け取り
2. （学位取得後3か月以内）要旨の公開
3. 本文・公開可否情報の受け取り
※論文の出版社版については著作権調査
4. （学位取得後11か月後第一営業日）本文公開

公開延期

2年経過後申請がなければ自動公開

遡及登録

1980年くらいまで調査・依頼済

ルーティン（登録）

メタデータの登録

学術：手入力/WoS等のデータを流用

紀要：手入力/ELSのデータを流用

+ αで行っていること

- 研究者リゾルバー（※）へのリンク
- KUID（教員ページ）へのリンク
- KUID（論文データ）からのリンク

※研究者リゾルバー

NIIが提供する、

研究者リソースのリンクサービス

項目	内容
ID	81009358
資源タイプ	Departmental Bulletin Paper / 紀要論文
版区分	publisher
タイトル	韓国における半額登録金運動と国家奨学金制度：第3回及び第4回日韓シンポジウムの概要
タイトル別表記	Movement of Half the School Fees and National Scholarship in Korea
著者	渡部 昭男
作成者別表記	Watanabe, Akio
著者コミ	ワタナベ, アキオ Watanabe, Akio
所属	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 Graduate School of Human Development and Environment
掲載誌	教育科学論集
巻号	19
ページ	1-6
公開者	神戸大学大学院人間発達環境学研究科・神戸大学発達科学部教育科学論コース
刊行日	2016-03
本文リンク	Full text
登録日	2016-03-30
ISSN	13456350  Kobe Univ. OPAC  Webcat Plus Minus 
NCID	AA1134934X  Kobe Univ. OPAC  CiNii
作成者情報1	http://www.lib.kobe-u.ac.jp/
作成者情報2	http://kuid.ofc.kobe-u.ac.jp/infoSearch/html/researcher/researcher_r-5-gEgQu8vO-IE03mbe3wJa.html
作成者情報3	http://www.lib.kobe-u.ac.jp/stats/WATANABEW20Akio
言語	jpn
研究者ID	1000020158611 
http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle/kernel/81009358	

【論文】

	論文タイトル	著者名	掲載誌・掲載書名	発行年月	論文分類
1	韓国における半額登録金運動と国家奨学金制度－第3回及び第4回日韓シンポジウムの概要 	渡部 昭男	教育科学論集, 19, 1-6	2016/03	会議報告等



ルーティン (広報+@)

- 統計情報のお知らせ
 - DL数トップ、新規登録論文等を図書館HPで毎月通知
- DL数通知
 - 現在：希望者のみ（57名）
- 論文登録時のTweet・HP掲載

[illegible]



神戸大学
神戸大学
ベースです

【Kernel】法学研究科・島並良先生の論文を公開しました。

契約としての特許制度：特許の本質をめぐる省察

lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/...

*「カンボディア学術調査報告」は、発行元の許可のもと公開しています。
 詳細に関する詳細は本ページ下部[【リンク】](#)をお読みください。

トピックス

- [2016.07.07] [『国民経済雑誌』](#)211巻6号を公開しました。
- [2016.07.04] [『Journal of maritime researches』](#)6号を公開しました。
- [2016.06.22] [『海事博物館研究年報』](#)43巻を公開しました。

著者ID	著者名	タイトル	年	月	DL件数	書誌URL
1000020158611	高松教授科無償化法の見直しに係る論文「無償教育の					http://www.lib.kobe- /handle_kernel/90002
1000020158611	差出人 repo	件名 Kernelダウンロード件数 [2016年06月]			2016/07/12 9:17	www.lib.kobe- /handle_kernel/90001
1000020158611	宛先					www.lib.kobe- /handle_kernel/81009
1000020158611	先生					www.lib.kobe- /handle_kernel/81004
1000020158611	神戸大学附属図書館 電子図書館係です。					www.lib.kobe- /handle_kernel/81003
1000020158611	前月のKernel掲載論文ダウンロード件数をお知らせします。					www.lib.kobe- /handle_kernel/81003
1000020158611	どうぞよろしくお願いいたします。					www.lib.kobe- /handle_kernel/81009
1000020158611	お知らせが遅くなり申し訳ありませんでした。					www.lib.kobe- /handle_kernel/90001

ルーティン（広報+@）

- Kernel通信/インタビュー
2回/年 ～第16号公開済
– 対象の先生

- 館長の先生
- OA雑誌に投稿された先生
- Kernel登録論文の多い先生

– よかったこと

- 研究内容/方法を知るきっかけ
- 論文公開のお願い
- 図書館職員と先生が知り合うきっかけ

野海正俊先生インタビュー2015.11.12 於・自然科学系図書館

kernel通信では研究者の方々に、普段のご研究の内容や方法、図書館のサービス等につき
ご意見をうかがい、ご紹介しています。今回は、2015年4月より附属図書館長に就任された理
学研究科の野海正俊先生です。

——よろしくお願いします。

野海先生(以下 野):こちらこそよろしくお願いします。

■ 10月13日・14日のシンポジウムとオープンアクセス(以下、OA)につ



神戸大学 学術成果リポジトリ ニュース

Kernel通信 第 15 号
2016年 2月

◆ 研究者紹介 ～ 野海 正俊 先生 ～

Kernelで論文を公開されている研究報告、通信でも取り上げてご紹介しています。
今回は、2015年4月より附属図書館長に就任された理学研究科の野海正俊先生です。

野海正俊先生インタビュー

先生にはまず、[10月13日・14日開催の日](#)
[のオープンアクセス\(以下、OA\)について](#)
[のシンポジウム](#)のご報告および、それも含め
てのOA・機関リポジトリ(以下、リポジトリ)
へのご意見をうかがいました。R1でのOAに
関する組織的なインフラ整備に悩まれる一
方で、分野ごとの研究活動の特性に応じた対応
や研究者への尊敬の意を失わないことの重要
性など、今後OAを推進するうえで留意すべき
ことを、研究者としての観点からご指摘くださ
いました。

その上でリポジトリには、記事や教材等、他に公開の標準がないものの公開を担うという
役割や、非常用の保存アーカイブとしての機能などの意義があることをお話くださいました。
また過去のご研究スタイルについては、[arXiv](#)や[Mathematica](#)などの分野に特化した機能性
の高いツールをご紹介くださり、これらを含んだ研究活動のワークフローが確立されて
いることがお聞きしました。

最後にご研究の内容についてうかがうと、数学と日常生活との関連は想像がしにくい
が、実は生活に関連するさまざまな問題の解決に、数学によって発見・蓄積された様々な知見が
活かされているということを、事例を交え教えてくださいました。

先生の知見とお人柄のあらわれたお話の全貌は、ぜひインタビュー全文をご覧ください。

インタビューの録音はこちらから
<http://www.hk.kobe-u.ac.jp/kernel/interview/20151112.html>

※ 契約制データベース

あらたな試み ～Kernelの登録拡大のために

図書館発の試み

- WGの業務で出会った先生へアプローチ
 - 論文登録のお願い
 - Kernel通信インタビューへ
- LCで開催のイベントの資料の登録
 - 2015 ・ 2016開催ライティングセミナー

直接お願いすると
ご了承していただ
けたことが多かつ
たです！

No.	タイトル // 著者 // 掲載誌 // 巻号 // ページ // 刊行日 // 本文リンク // 登録日
1	「論じる」の正体 // 神戸大学附属図書館 // 附属図書館協同学修シリーズ // // 1-24 // 2016-05-19 // Full text // 2016-05-20
	自導法 // 堀, 一成 // 附属図書館協同学修シリーズ // // 1-33 // 2015-12-15 //
	できる2ちゃんねる型授業 // 滝川, 好夫 // 附属図書館協同学修シリーズ // 15-12-22
	附属図書館協同学修シリーズ // // 1-26 // 2015-11-24 // Full text

第1回 5月19日(木)〇終了しました 「『論じる』の正体」

講師:

藤江雄太郎(附属図書館)

概要:

「～について論じなさい」の「論じる」って、どうすればいい？感想文とレポートは何が違う？などなど、レポート課題について、疑問に思うけどいまだに人に聞けないあれこれを学びましょう。レポートの出題テーマから、レポート執筆に必要な「問い」を立てるための、ミニワークショップも行います。

資料:

当日の資料は [こちら\(Kernel\)](#) から公開しています。



あらたな試み

～Kernelの登録拡大のために

他部局との連携

- 英語論文校正支援プログラム（平成27年度-）での登録義務化
 - 当プログラムは研究推進部 研究推進課 が実施
 - 英語論文の校正業者利用時の費用の助成
 - Kernelでの論文公開が申請の条件
- ⇒1件登録済、7件登録予定（平成27年度申請分）

研究推進部より打診いただいて
スタート

今後

Kernelが神戸大学の研究支援の一端を担って
よりよく機能できるように・・・

学内での
位置づけの
明確化

登録作業の
効率化

Kernel登録
による
教員の
メリットの
最大化

これらの実現を目指し、
新たな機能・運用体制の確立に取り組んでいます！

最後に

お伝えしたいことは・・・

日々の積み重ねが将来のリポジトリをつくります！

1. できることから少しずつ！


悩みがあるのはみなさん一緒です。私にもご質問ください！

2. 不明点や悩みは質問してみましよう！

リポジトリ担当者にはたくさんのチャンスがあります！

3. 楽しみましよう！

私自身もわからないことや悩みと格闘の日々です。
みなさんと一緒に、悩みや喜びを共有して頑張っていけたらと思います！



ご清聴
ありがとうございました